

第13期Bコース（カナダ ブリティッシュコロンビア州）出発レポート

□ 留学に向けて出発

令和7年8月25日（月）、第13期Bコースの研修生21人がカナダのブリティッシュコロンビア州への留学に向けて出発しました。成田空港では、東京都教職員研修センターの職員から「留學生活中に起こることを常に前向きに捉えること」や「東京都の代表としての自覚をもつこと」など、留學生活に向けた激励のメッセージが送られました。

出発当日は研修生は緊張した面持ちでしたが、多くの保護者の温かい見送りを受け、期待を胸にバンクーバー行きの飛行機に乗り込みました。



< 激励を受ける研修生たち >



< 出発前の研修生たち >

□ カナダ到着

約9時間のフライトを経て、ブリティッシュコロンビア州バンクーバーに到着しました。バンクーバー空港からはフェリーで約2時間移動し、バンクーバー島ナナイモ地区に到着しました。入国審査に時間がかかりましたが、全員無事に通過しました。フェリーの中ではソフトクリームを食べたり、研修生同士で楽しく会話をして過ごしました。研修生たちは疲れた様子も見せず、期待に満ちた表情でオリエンテーションに臨みました。



< バンクーバー到着 >



< フェリーでバンクーバー島へ >



□ 到着オリエンテーション

到着後、現地受入機関による2日間のオリエンテーションが実施されました。オリエンテーションでは、現地での生活に早く慣れるための課題やロールプレイなどを通じて、実践的なアクティビティが行われました。研修生たちはホームステイ先での過ごし方や現地での安全ルールについて学び、留學生活

のスタート準備を整えました。



<アイスブレイク・アクティビティ>



<ロールプレイ・アクティビティ>

オリエンテーションの最後には、全員が英語で留学生活に向けた決意表明を行い、「ボランティア活動を頑張りたい」、「多くの友達とコミュニケーションを取りたい」といった熱い思いを語りました。



<留学生活に向けた決意表明を行う研修生たち>

□ ホストファミリーとの対面

オリエンテーション終了後、研修生たちは待ちに待ったホストファミリーとの対面を果たしました。ナナイモ、クワリカムルート、サンシャインコーストルート、カウチンルートの3方向に分かれてバスや自家用車でホストファミリー宅へ向かいました。ホストファミリーに会うまでは緊張感が漂っていましたが、ホストファミリーとの出会いによって一気に和やかな雰囲気に包まれました。温かい抱擁や握手で迎えられた研修生たちは、すぐに和やかに迎えに来たホストファミリーとコミュニケーションを取り、笑顔で各ステイ先へ向かいました。

これからの約11か月間、研修生たちはホームステイをしながら現地校に通い、日本ではなかなか味わえない多くの体験を積み重ねていきます。困難な場面にも直面するかもしれませんが、事前研修で学んだことを生かし、自らの力で課題を乗り越え、成長した姿で帰国することを心より期待しています。



<暖かいホストファミリーに迎えらるる研修生>